



# 国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2020～2021年  
週報第27号  
(通算2186号)  
例会:令和3年6月16日

会長挨拶 高木 哲郎

## 聖火ランナーの奉仕



ようやく本県でもワクチン接種が一気に加速してきたように思われます。一方、気になったのは東京オリンピック開催への是非が問われている中、3/25から始った聖火リレーの報道がいつのまにか消え、替りに有名芸能人のリレーランナーとしての辞退が度々マスコミに取り上げられています。芸能人ランナーとして走るなら、専属事務所を通し、予定・計画は前もって分っていたのにも拘わらず、理由も無く辞退する芸能界の人達の真意を知りたいと思い、私なりに少し深読みしてみました。①風通しの良い大空の下、200m程の行程を沿道の観客と離れた距離でゆっくりと走るのに体力面での不安があるのか、又は、コロナに対する危機感か？②或いは集ってくる沿道の観客の方々へのコロナ感染に対する配慮か？③東京オリンピック開催に消極的な発言で大衆を煽る同調圧力的な角度をつけた報道に対し、ビビった当人の人気を気にしたのか、そしてそのマスコミメディアへの配慮なのか？良く解りませんが、そんな中、4/23の大部分で、あのスーパーボランティアで注目を集めた尾島春夫さんがランナーとして走られました。御存知かと思いますが、尾島さんは2018年8/25 山口県周防大島町で行方不明となった2歳男児を手弁当で捜索・発見した事で有名になった方ですが、他にも中越地震、東日本大震災、海洋ゴミの清掃、登山道路の整備等、長年無償で奉仕の活動を続けておられる方です。その尾島さんが聖火を繋ぐ大役を終えた直後のコメントに心を打たれました。以下、尾島さんのコメントです。「自分の中で何かが変わる事はない。200m走って変ったら苦労しない！人生なんか一生走り続け、歩き続けるのだから」と。又、沿道の観客からの拍手等で声援を受けた事を振り返り、「実を言うと天国にいるおふくろにも見てもらいたかった」と明かし、目に涙を浮かべていらっしやいました。小学生の時に母親が41才の若さで亡くなったとの事です。そして続きます。「今日も元気に走っているよ！って、そんな事も思いながら走りました。清い心でいれば、必ず通じると思っております」と日本人らしく語られました。このような方も身近におられる現実を見た時、我々ロータリアンもロータリー精神の元にこれからも奉仕の心を普段より持ち続け、一步一步が明日の社会に貢献する事が出来たらと考えます。



「皆さんの健康願ひ」笑顔のラン

### 【幹事報告】



幹事  
岩永 城児

- 例会変更  
長崎みなとRC 6/22(水) 最終例会・年度末懇親会  
18時30分～ サンプリエール  
長崎西RC 6/29(水) 最終例会・賀寿会  
18時30分～ ホテルニュー長崎  
例会休会  
長崎みなとRC 6/29(水)

- 現時点では、6月30日(水)には最終例会・賀寿会を実施予定です。  
出欠表の記入をお願いいたします。  
(18時～ 神事、18時30分～ 最終例会・賀寿会)

今後の  
予定

- 6月23日(水) クラブ協議会 2日目
- 6月30日(水) 最終例会
- 7月7日(水) 会長活動方針・幹事所信表明



本日のご来訪者挨拶  
第2740地区 ガバナー補佐 江上 徹也

昨年8月のガバナー訪問の時以来久しぶりにおめにかかります。貴クラブにおかれても長崎市内におけるコロナ感染者増加の影響で例会の休会や多人数が集まる奉仕活動の中止など多くの影響を受けられたと思います。会員個々のレベルでも日常生活、ご自分の職業、交遊関係、健康等ご苦労の多い1年間であった事でしょう。例会の前に会長・幹事様から伺いましたがこのような向かい風の中でも純増1名の会員増強を達成された由で会員の皆様のロータリーへの情熱、クラブ愛に敬意を申し上げます。長崎市内の感染者数も減少傾向で、ワクチン接種が順調に進めば終息に向かうと期待しております。地区全体のロータリー活動も大きな影響を受け多くの会合、奉仕活動が中止になり、地区大会もネット開催となりました。唯一他クラブのロータリアンと顔を合わせられた行事は9、10グループ合同のIM(インターシティミーティング)だけで、懇親会は見送られました。おそらく今回のコロナ禍に対応して生じた変化の幾つかはコロナ後も日常生活に定着すると予想されます。ロータリー活動もポストコロナの社会が必要とする奉仕活動、クラブのあり方、など検討が必要になるでしょう。花島ガバナー時代に組織していただいた「戦略計画委員会」は数年単位の長期計画のもとに各クラブにふさわしい奉仕活動を計画実践するものです。貴クラブが50周年に向けて掲げておられる50/70運動の会員増強と平行して新しい活動の芽を見出される事を期待します。

### ニコニコBOX

ガバナー補佐 江上徹也様: 1年間、補佐としてお世話になりました。貴クラブの益々の御活躍を期待します。

高木: 本日は第9グループ ガバナー補佐の江上徹也様の御来訪、誠に有難うございます。御指導の程宜しくお願い致します。先週は誕生お祝い有難うございました。古希を迎え、来週例会後にワクチン接種を受けます。糖尿・胃ガン・前立腺肥大・それに伴うヒン尿・入歯の拡大等と、副反応は気になりますが、あと2週間頑張ります。宜しく！

岩永(城): 江上ガバナー補佐のご来訪、誠にありがとうございます。

大坪: 梅雨の毎日、健康第一でがんばりましょう。

草野: 江上徹也ガバナー補佐の御来訪を歓迎いたします。一年間おつかれ様でした。

田中(紀): お久しぶりです。先週2回目のワクチンを接種しました。そろそろ銅座が呼んでます。

辻村: 梅雨真ただ中、会長をはじめ皆様には大変ご心配をおかけ致しましたが、無事に戻ることができました。この様な事件、事故が二度とないよう。目を見開いて世の中を渡ってまいりたいと思います。

西岡: 江上ガバナー補佐の御来訪を歓迎いたします。どうぞゆっくりお過ごし下さい。

馬場崎: 暑い日が続きますが、体調に気を付けて 過ごし



ニコニコ発表  
東会友



しょう。本日もよろしくお願いします。

**浜中:** 江上ガバナー補佐、御来訪ありがとうございます。今年度もコロナ禍の為に変則の1年で大変でしたね。来週24日のガバナー補佐 慰労激励会、ニュー長崎ホテルですが参加しますので、楽しみにしております。

**浜本:** ガバナー補佐 江上さん、ようこそ北東ロータリーへ!! ごゆっくりお過ごし下さい。

**前田:** 皆様、お久しぶりでございます。4月の1回だけ開催された例会を欠席しましたので、ほぼ3ヶ月ぶりです。忘れないでね。P.S. 6/6 3度目のホールインワン達成しました!!

**丸木:** ①江上ガバナー補佐のご来訪を歓迎致します。本日のクラブ協議会 よろしく申し上げます。②年間活動報告担当の理事・委員長、発表よろしくお願ひ致します。

**宮口:** 本日もよろしくお願いします。

小計: 14名/¥46,000      累計: 338名/¥838,900

## 委員会報告

### 社会奉仕委員会 委員長 山口 裕

『ボッチャ競技用の「ランプ(勾配具)」および「ボール」の寄贈式』終了のご報告

2021/5/31(月曜日)16時より「こころ医療福祉専門学校講堂」におきまして「ロータリー財団地区補助金から協力を受け」長崎北東ロータリークラブからの『ボッチャ競技用の「ランプ(勾配具)」および「ボール」の寄贈式』が行われました。寄贈者の長崎北東ロータリークラブより高木哲郎会長、岩永城児幹事、鬼塚洋一ロータリー財団部門担当理事、山口裕社会奉仕委員会委員長、尾野美佐恵事務局員、受贈者の長崎県ボッチャ協会会長「奥野比呂志様」、他「ボッチャ指導者」こころ医療福祉専門学校校長「藤原善行様」が立ち会われました。今期何とか寄贈式が終了出来まして安心致しました。今回、「ロータリー財団地区補助金から協力を取り付けられました」鬼塚洋一ロータリー財団部門担当理事より、ご苦労話をお話いただければ…と思います。

### ロータリー財団部門 理事 鬼塚洋一

地区補助金を用いたプロジェクトの実施結果について

5月31日16時、こころ医療福祉専門学校講堂にて、プロジェクト名: 最重度障がい者にスポーツを! ボッチャ競技用のランプ(勾配具)とボールを贈呈し社会参加に繋げるプロジェクト競技用ランプとボールがクラブを代表して、高木会長より長崎県ボッチャ協会へ寄贈されました。

総額 251,086円      地区補助金 118,860円  
クラブ資金 132,226円 となります。

寄贈を終え、地区補助金の最終報告にてプロジェクトは終了しますが、今後、寄贈したランプとボールを使用される皆さん、又、関係者の皆さんが汗をかき心の充足感を感じていただくことが、継続して奉仕活動に繋がるものと感じました。

### ロータリー財団部門(地区補助金)

ボッチャ競技用「ランプ(勾配具)」とボール寄贈 令和3年5月31日(月) こころ医療福祉専門学校講堂内



ボッチャの練習風景

## クラブ協議会

# 年間活動報告発表

### 会長エレクト



浜本義文

下半期は新型コロナウイルス蔓延拡大防止のため、休会を余儀なくされている状況が続きました。次期会長としてどのような心構えを保つべきか、会員減少にどう対応するかなどの諸問題を考える時間と機会が不足し、不安にとらわれていましたが、そういったなかで、3月にニュー長崎ホテルで会長エレクト研修セミナーが無事に開催され、参加できたことは、非常によかったことだと思います。研修の中では、次期クラブ会長としての行動指針がはっきりと示されていました。すなわち、ロータリーの多様性を重んじ、例会の形のみではなく、種々なロータリーの在り方を考え、勇気をもって新しい時代に沿ったロータリーの在り方を一緒に考え、変化を恐れずに行動していくことです。また、クラブ運営の充実を図るために、元気、活力、情熱、感動といった心意気が大事だということも学びました。次年度は前途多難な一年となりそうですが、会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

### クラブ管理運営部門



理事 丸木覚誠

クラブ管理運営部門には、職業分類・会員選考委員会、ロータリー情報委員会、出席委員会、親睦委員会、プログラム委員会の5つの委員会から構成されています。今期はコロナ禍にあり、例会休会が多かったために、各委員会共に十分な活動ができませんでした。職業分類・会員選考委員会は田中紀男委員長です。今期は6名入会、5名退会で1名増の39名です。ロータリー情報委員会は岩永信昭委員長、出席委員会は浜中洋委員長、親睦委員会は南里敏洋委員長、プログラム委員会は中村哲也委員長、以上の皆様で活動していただきました。



委員長 田中紀男

**職業分類・会員選考委員会** 職業分類においては、「日本標準産業分類」を参考に摘要することとし、会員増強の結果待ちであった。同じく、会員選考においても会員増強次第で大いに検討していく予定でしたが、入会6人のうち、4人は転勤等による人事交代の入会で、実質、新規入会は2人であった。その中で、推薦された6人はいずれも人格、職業及び社会的地位において、極めて適格性を有し、全会一致で入会を歓迎いたしました。尚、職業分類では防水工事業を追加充填いたしました。



委員長 岩永信昭

**ロータリー情報委員会** ここ数年続いてきた3年未満の会員への勉強会は今年度は行わず、例会中にロータリー情報を3分間スピーチのような形で行おうかと思っておりましたが、なかなか実行できず、残念ながら活動は低調に終わりました。次年度の委員長に今年度の分も頑張っていたいただければと願っています。



委員長 浜中洋

**出席委員会** 今年度の出席率は下記の通りです。  
●7月例会実施日 3回    休会2回(内コロナ休会1回)    出席率81.5%